

連絡先：自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室

TEL 03-5253-8111 内線 42353

アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成22年11月25日

| | | | |
|----------------------------------|---|--|-------------|
| リコール届出番号 | 2657 | リコール開始日 | 平成22年11月26日 |
| 届出者の氏名又は名称 | マツダ株式会社 代表取締役社長 山内 孝 | 問い合わせ先：マツダ（株）コールセンター TEL 0120-386-919 | |
| 不具合の部位（部品名） | 燃料装置（燃料ポンプ） | | |
| 基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因 | 燃料タンク製造工程において、気密性確認のための水没検査後の水分除去が不十分なため、燃料ポンプのコネクタ内部に水が残留したものがあ。そのため、そのまま使用を続けると、コネクタの端子が腐食し、最悪の場合、端子が折損して燃料ポンプが作動しなくなり、走行中にエンジンが停止し再始動できなくなるおそれがある。 | | |
| 改善措置の内容 | 全車両、当該コネクタを点検し、コネクタ内部に水が付着しているもの、または端子部に錆が発生しているものはハーネスを補修するとともに、燃料ポンプボデーを新品と交換する。 | | |
| 不具合件数 | 78件 | 事故の有無 | 無し |
| 発見の動機 | 市場からの情報による。 | | |
| 自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置 | ・使用者：ダイレクトメール等で通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近に No. 2657 のステッカーを貼付する。 | | |

| 車名 | 型式 | 通称名 | リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間 | リコール対象車の台数 | 備考 |
|-----|-----------|--------|--|------------|----|
| マツダ | DBA-CREW | プレマシー | CREW-337151～CREW-356226 平成21年6月30日～平成22年4月27日 | 18,357 | |
| | DBA-CCEFW | ビアンテ | CCEFW-201138～CCEFW-211044 平成21年6月29日～平成22年4月28日 | 9,847 | |
| | DBA-CC3FW | | CC3FW-200036～CC3FW-200069 平成21年6月30日～平成22年4月19日 | 34 | |
| | (計3型式) | (計2車種) | (製作期間の全体の範囲) 平成21年6月29日～平成22年4月28日 | (計28,238台) | |

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。